

特集

脱温暖化せらのまちづくりの今

行政・町民・住民団体・事業者の実践と相互協力で

5カ年でCO2 10%削減を目指す

世羅町地球温暖化対策地域協議会「脱温暖化プロジェクト」は、脱温暖化のまちづくりの実践活動をスタートさせ、四月で三年目を迎える。今回は、三月に開催されたフォーラムの様子を紹介するとともに、脱温暖化プロジェクトの進捗を伝える。

世羅町では、平成二十一年三月、脱温暖化せらのまちづくりプラン（地球温暖化対策地域推進計画）を策定した。地球温暖化問題に対し、役場、町民や住民団体、事業者それぞれが目標を掲げ、実践活動と相互の協働により、町から排出される二酸化炭素（以下CO2）排出量を削減するための指針である。プランの策定においては、当会も深く関わり、町民が参加するワークショップを通じて、町と協議しながら意見をまとめた。住民が主体で進める温暖化対策の「地域発重点プロジェクト」には、町民の声により、地域の特性などが各所に生かされている。また、役場が主体となった取り組みについては

三月五日、せら文化センターにて「第二回脱温暖化せらのまちづくりフォーラム」が開催され、町民や地球温暖化に関心のある町外の団体などから約百二十人が参加した。



町民へ届け！フォーラムで発信

このフォーラムは、町内で取り組む地球温暖化対策に向けた実践活動について町民に知ってもらおうことが主目的。はじめに、広島ホームテレビ地球派宣言部長の井村尚嗣（いむらたかし）氏による「地球派宣言」がせらにやってきました！と題した記念講演が行われた。「地球派宣言」のCMに登場する動物の映像などで目を楽しませながら、一方でマスコミという立場から環境保全に寄せる思いを熱く語った。



記念講演を行う広島ホームテレビの井村氏

三月とはいえ、まだまだ寒い日が続く世羅町。今回のフォーラムでは、来場者の寒さ対策にと、受付で気に入ったちゃんちゃんこを一枚選んで着てもらった。また、屋外テントでは、世羅町の食材にこだわったエコなお好み焼き「せら夢農味焼き」がふるまわれた（下）



盛り上がるちゃんちゃんこファッションショー（上）、7つの重点プロジェクトによるポスターセッション（中）、屋外ではエコなお好み焼き「せら夢農味焼き」がふるまわれた（下）

フォーラムの締めくくりでは、一月に脱温暖化センターひろしまが主催した「第四回わが町の温暖化対策」エコレシビィーオーディションにおいてグランプリを受賞した「ちゃんちゃんこでぼかぼかせら」（情報紙前号に掲載）の取り組みをファッションショーで紹介。モデルには、製作に携わった世羅高校生やおばあちゃんたちのほか、脱温暖化プロジェクトせらのメンバーや関係者ら約四十人が登場。気に入ったちゃんちゃんこを思い思いに着こなした。ショーの最後に、スペシャルゲストとして山口寛昭世羅町長が童（わらべ）の姿に扮して登場すると、会場はひととき大きな歓声とともに盛り上がりを見せた。町長は、「より一層、脱温暖化活動の輪を広げていこう」と会場へ呼びかけた。

行政と町民が一体となった意気盛んな取り組みに、他市町からも関心が集まっている。実践活動の展開策を見聞きするため、二十一年度はさまざまな公衛協が世羅町を訪れた。七つの重点プロジェクトについて各リーダーが説明すると、参加者は自分たちの地域で取り組むためのヒントを得ようと熱心に耳を傾けた。また、公衆衛生推進協議会を基盤とした地球温暖化対策地域協議会（TEAM）の設立の

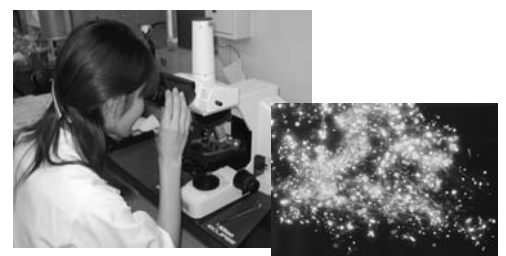
他市町からも関心の目

参考にしたという視点から質問が投げかけられることもある。こうした関心の高まりが、他の地域協議会設立に向けた前向きな後押しになるとに期待したい。

Table with 2 columns: 7つの地域発重点プロジェクト and 平成22年度進捗状況. It lists various projects like 'エコちゃんこプロジェクト' and '昔と今の暮らし見なおしプロジェクト' along with their progress.

アスベスト分析（当会では6種類の分析が可能になりました）「健康被害拡大で無警戒の石綿を対象とした法律の見直し」

平成20年2月に厚生労働省からアスベスト6種類分析の徹底に関する通達が出されました。これにより、アスベスト分析においては、従来の3種類{アモサイト、クリソタイル、クロシドライト}に新たに3種類{アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト}を加えた6種類の分析が必要になります。



※ご要望により試料採取の対応を行います。詳細は、お気軽にお問い合わせください。